

平成28年2月16日（火） 平成27年度 第1回大阪府まちづくりと 自然災害に関する懇話会	資料4
---	-----

耐水型まちづくりの取組み検討の参考資料

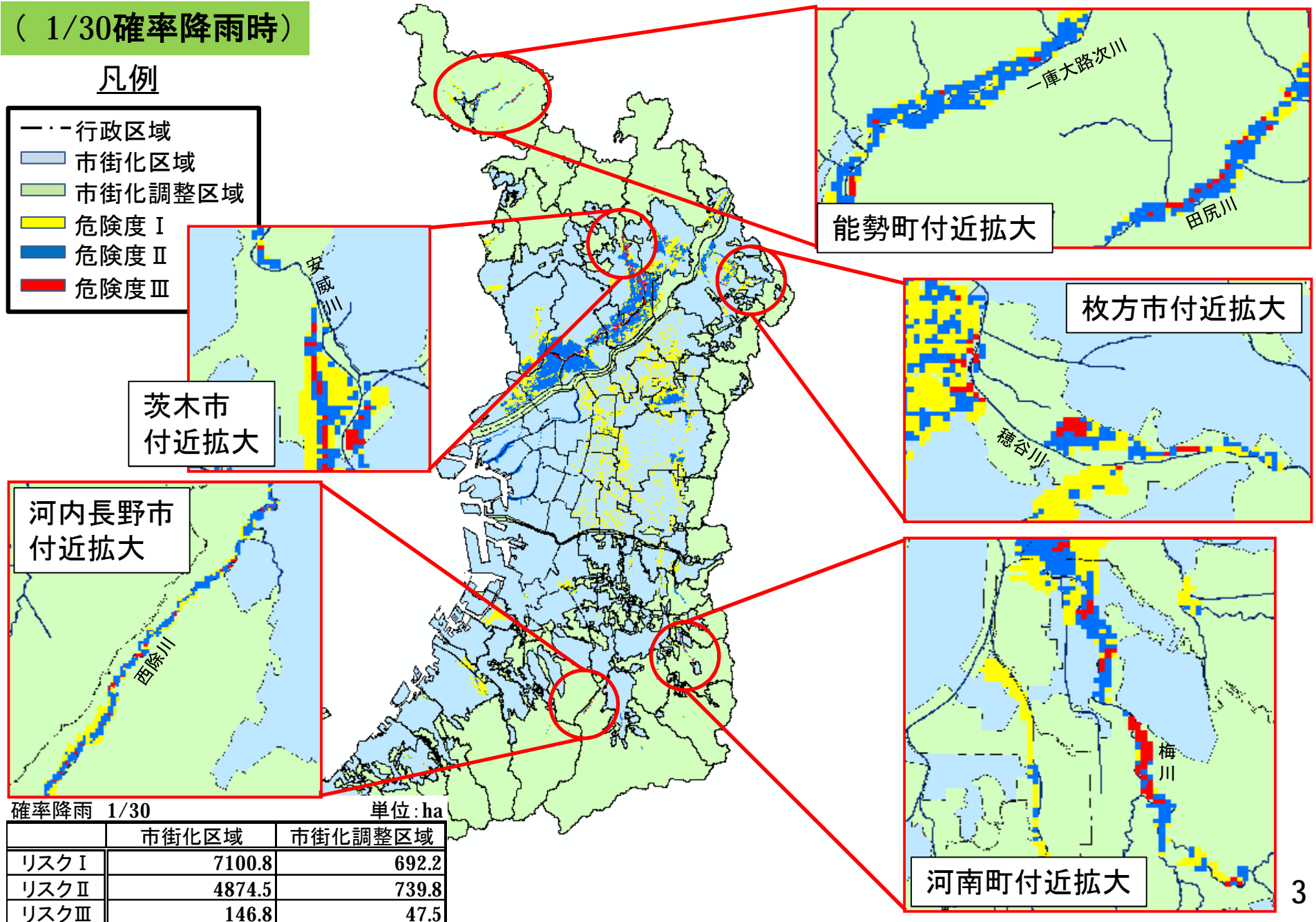
1. 市街化調整区域における洪水リスク

市街化調整区域において危険度Ⅱ、Ⅲが発生する主な流域

(1/30確率降雨時)

凡例

- 行政区域
- 市街化区域
- 市街化調整区域
- 危険度Ⅰ
- 危険度Ⅱ
- 危険度Ⅲ



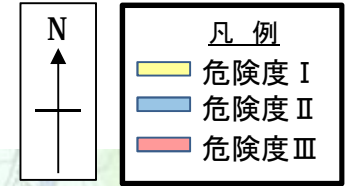
確率降雨 1/30 単位: ha

	市街化区域	市街化調整区域
リスクⅠ	7100.8	692.2
リスクⅡ	4874.5	739.8
リスクⅢ	146.8	47.5

市街化調整区域における洪水リスク（穂谷川流域）

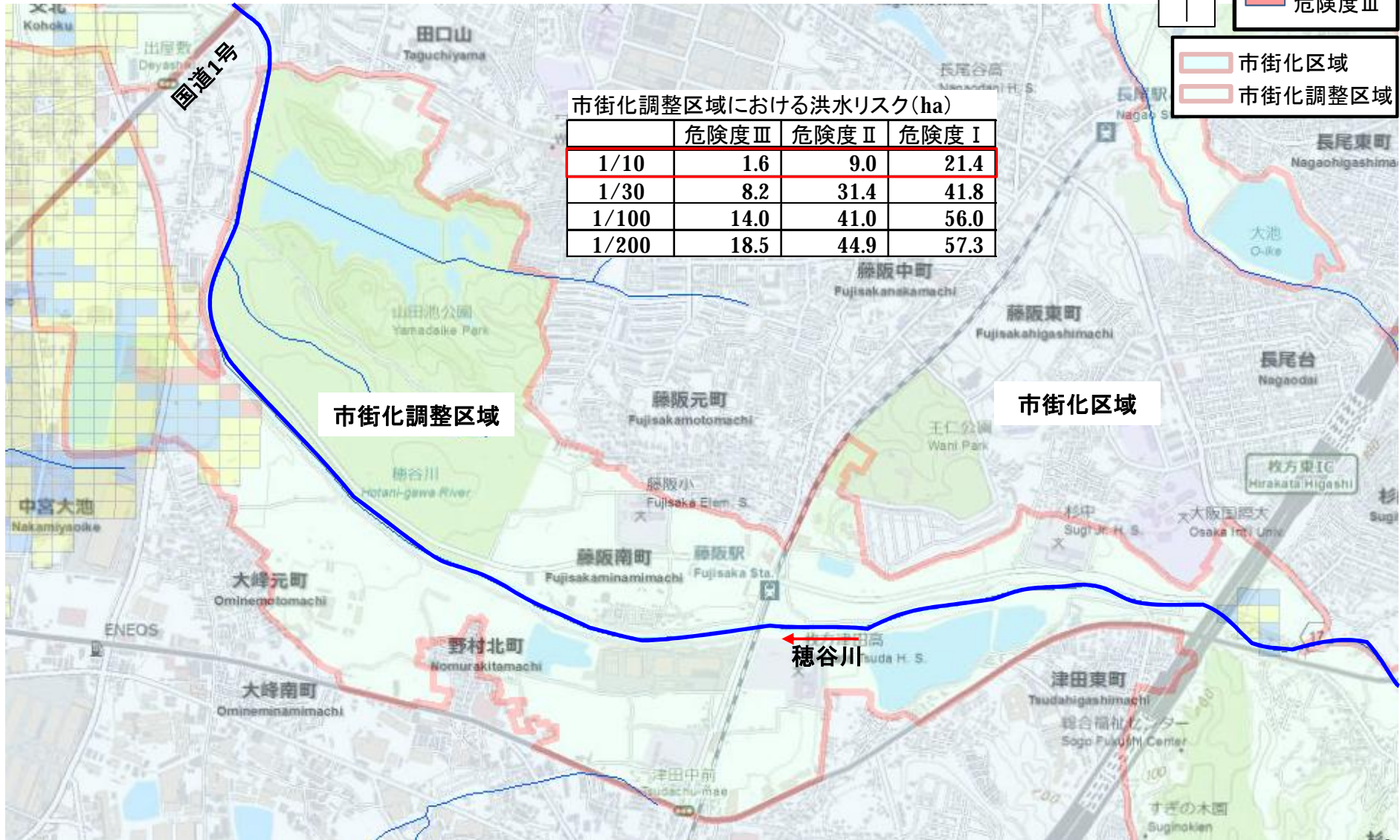
■ 穂谷川流域(国道1号～上流端)

○ 洪水リスク(1/10確率降雨時)



市街化調整区域における洪水リスク(ha)

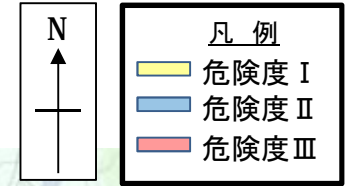
	危険度Ⅲ	危険度Ⅱ	危険度Ⅰ
1/10	1.6	9.0	21.4
1/30	8.2	31.4	41.8
1/100	14.0	41.0	56.0
1/200	18.5	44.9	57.3



市街化調整区域における洪水リスク（穂谷川流域）

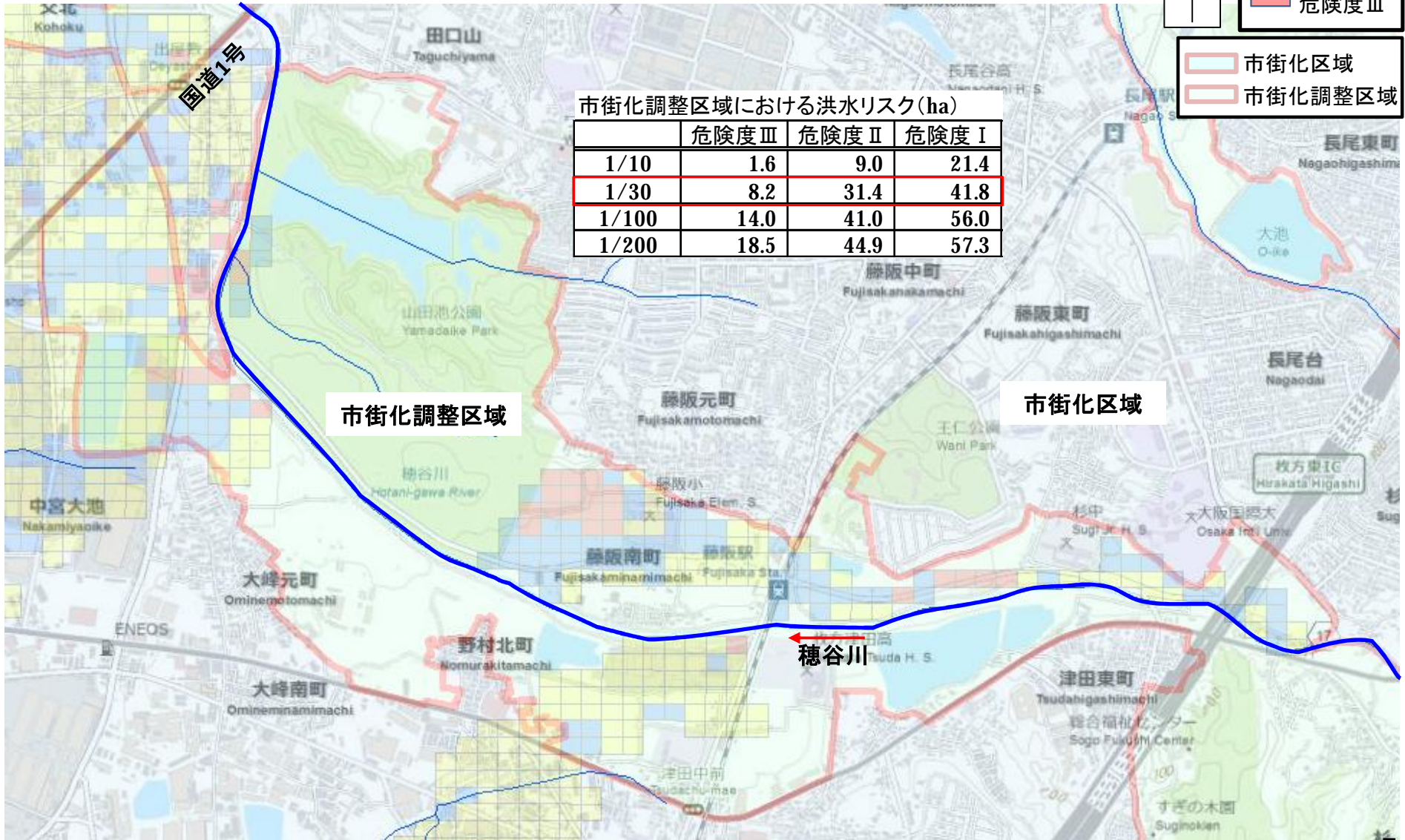
■ 穂谷川流域(国道1号～上流端)

○ 洪水リスク(1/30確率降雨時)



市街化調整区域における洪水リスク(ha)

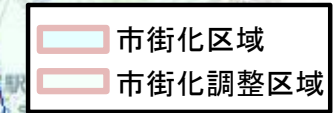
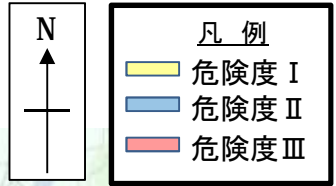
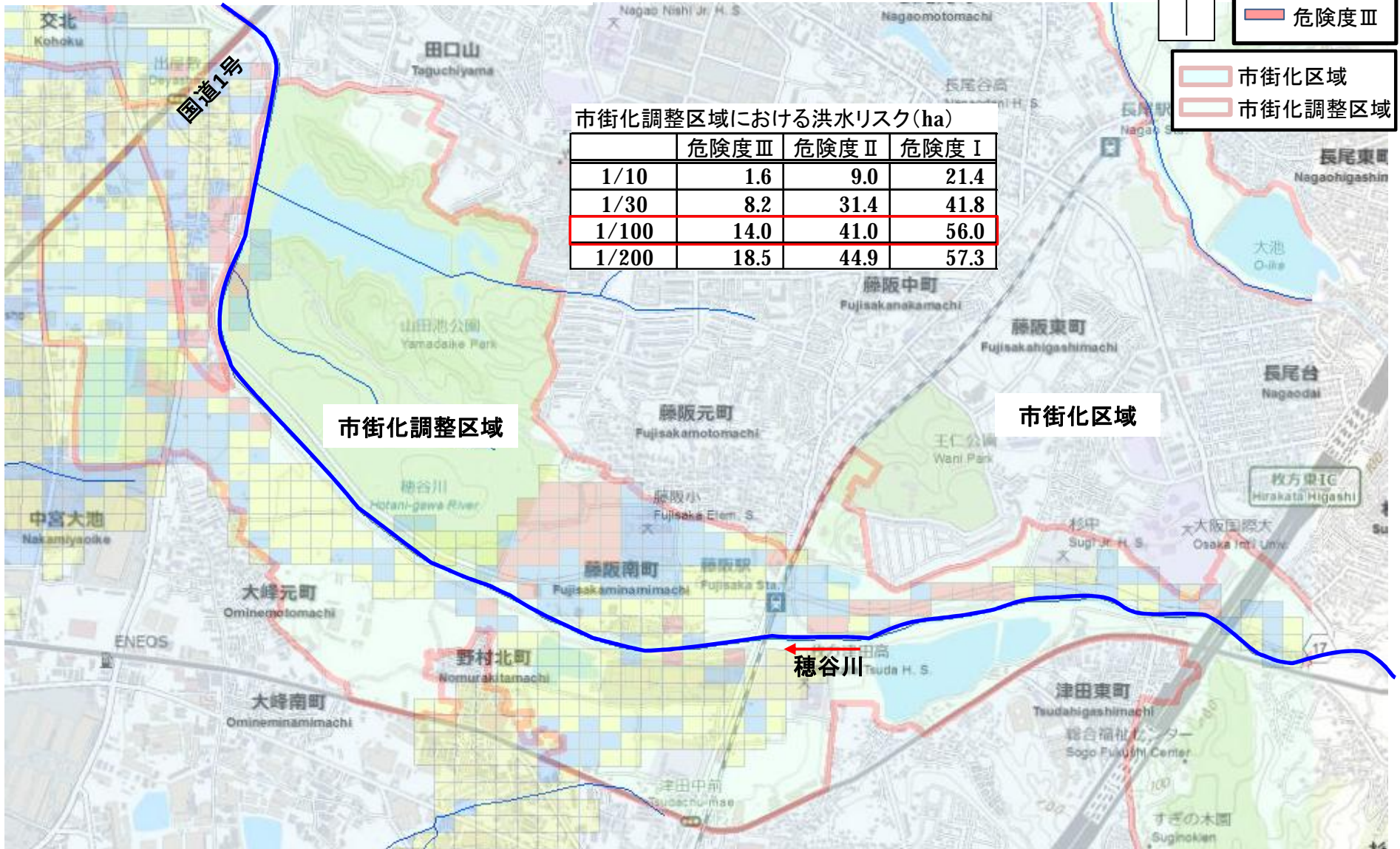
	危険度Ⅲ	危険度Ⅱ	危険度Ⅰ
1/10	1.6	9.0	21.4
1/30	8.2	31.4	41.8
1/100	14.0	41.0	56.0
1/200	18.5	44.9	57.3



市街化調整区域における洪水リスク（穂谷川流域）

■ 穂谷川流域(国道1号～上流端)

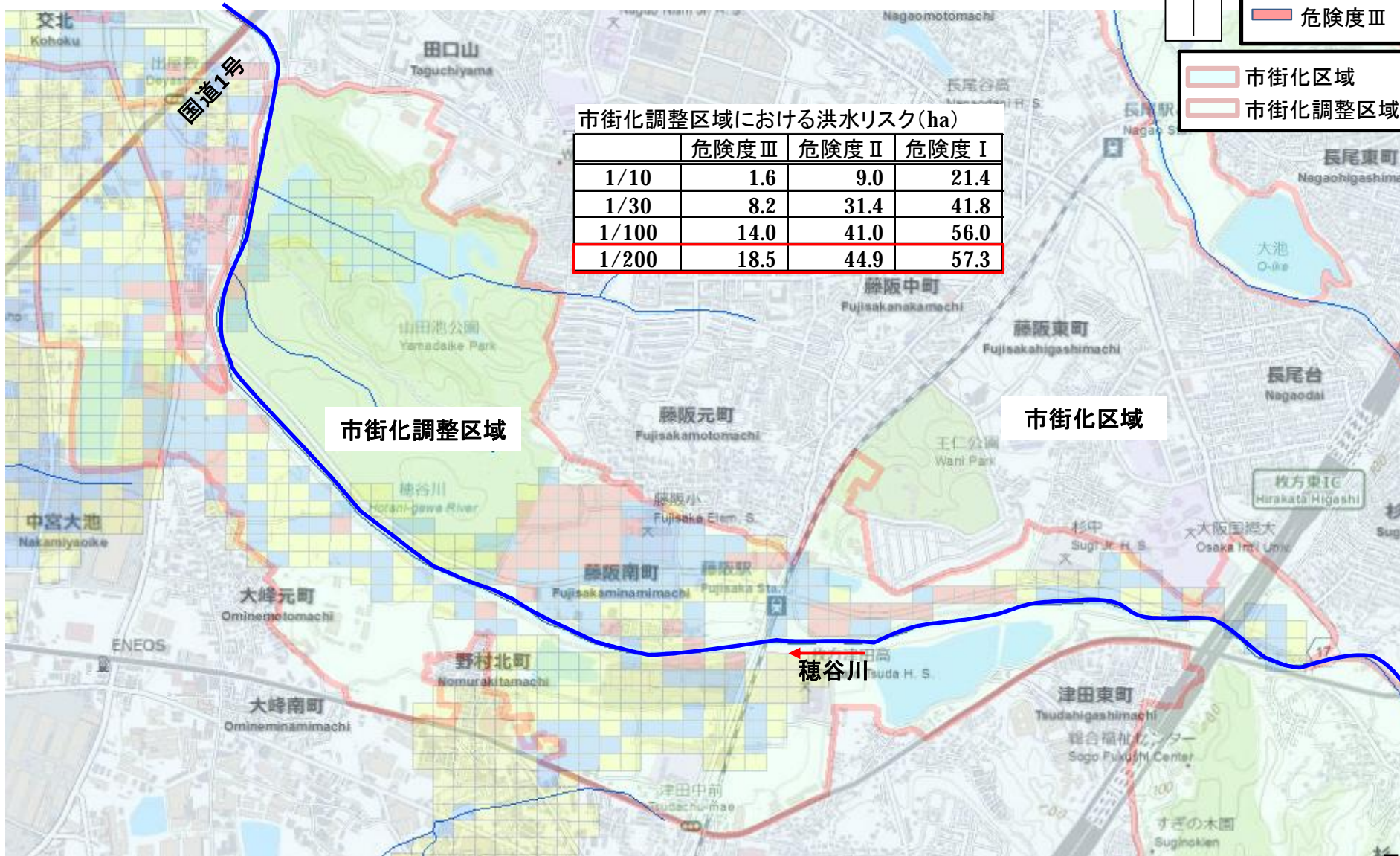
○ 洪水リスク(1/100確率降雨時)



市街化調整区域における洪水リスク（穂谷川流域）

■ 穂谷川流域(国道1号～上流端)

○ 洪水リスク(1/200確率降雨時)



2. 危険度の高い地域の人口、世帯数

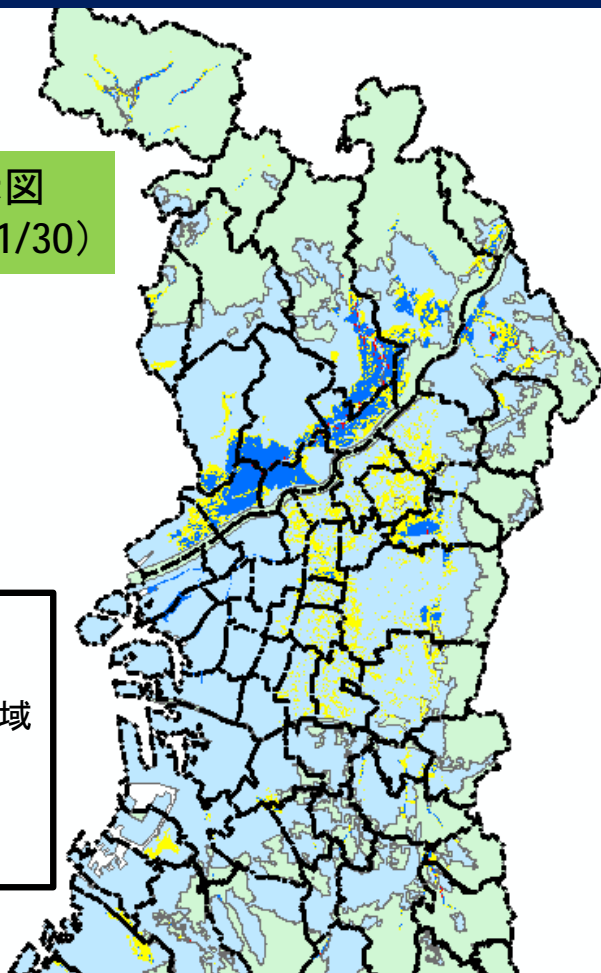
危険度の高い地域の人口、世帯数 ～洪水リスクⅡ、Ⅲの都市計画区域に占める割合～

洪水リスク表示図
(1/30)

全体図

凡例

- 行政区域
- 市街化区域
- 市街化調整区域
- 危険度Ⅰ
- 危険度Ⅱ
- 危険度Ⅲ



単位: ha

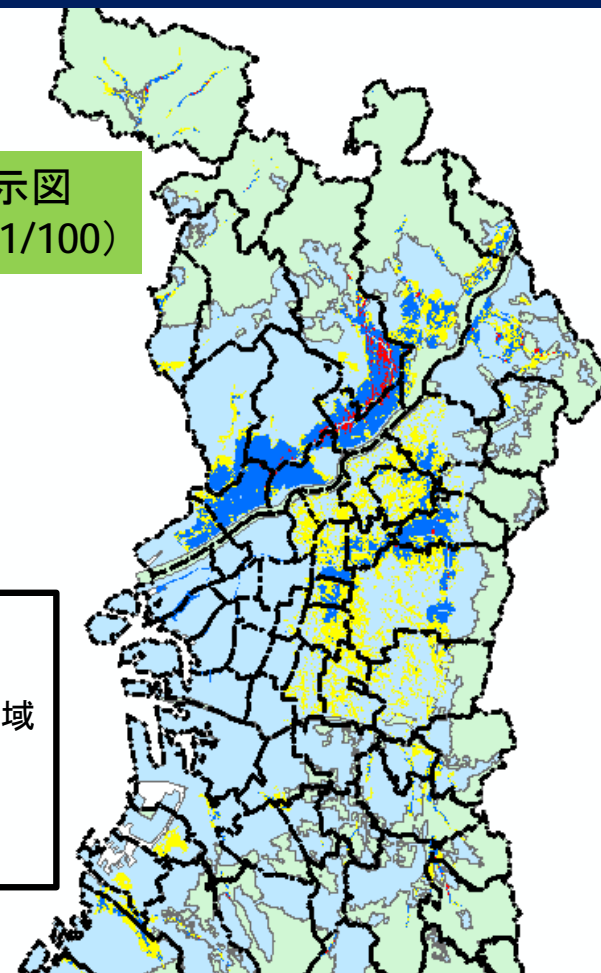
		市街化区域	市街化調整区域
都市計画区域		95,588	93,945
1/30	危険度Ⅱ	4,874.5 (5.1%)	739.8 (0.8%)
	危険度Ⅲ	146.8 (0.2%)	47.5 (0.05%)

洪水リスク表示図
(1/100)

全体図

凡例

- 行政区域
- 市街化区域
- 市街化調整区域
- 危険度Ⅰ
- 危険度Ⅱ
- 危険度Ⅲ



単位: ha

		市街化区域	市街化調整区域
都市計画区域		95,588	93,945
1/100	危険度Ⅱ	8,024.2 (8.4%)	980.2 (1.0%)
	危険度Ⅲ	451.4 (0.5%)	120.1 (0.1%)

危険度の高い地域の人口、世帯数 ～洪水リスクⅡ、Ⅲの地域における世帯、人口（概算）～

○都市計画区域別人口密度

都道府県名	市街化区域			市街化調整区域		
	面積 (ha)	人口 (千人)	人口密度 (人/ha)	面積 (ha)	人口 (千人)	人口密度 (人/ha)
大阪府	95,588	8,674	90.74	93,945	202	2.15

出典

区域区分面積:大阪府都市計画審議会資料 平成28年3月31日現在(予定)

人口:住民基本台帳人口要覧 平成25年度版

○大阪府の世帯あたり人口

都道府県名	世帯数 (世帯)	人口 (人)	世帯あたり人口 (人/世帯)
大阪府	3,970,395	8,847,600	2.23

出典: 大阪府統計資料 平成27年9月1日現在



○洪水リスクⅡ、Ⅲの地域における概算世帯数と概算人口(1/30、1/100)

			面積 (ha)	人口 (人)	世帯 (世帯)
1/30	市街化区域	危険度Ⅱ	4,874.5	442,312	198,346
		危険度Ⅲ	146.8	13,321	5,973
	市街化調整区域	危険度Ⅱ	739.8	1,591	713
		危険度Ⅲ	47.5	102	46

			面積 (ha)	人口 (人)	世帯 (世帯)
1/100	市街化区域	危険度Ⅱ	8,024.2	728,116	326,509
		危険度Ⅲ	451.4	40,960	18,368
	市街化調整区域	危険度Ⅱ	980.2	2,107	945
		危険度Ⅲ	120.1	258	116

3. 大阪府における開発に伴う雨水流出抑制施設の 設置に関する指導内容

大阪府における開発に伴う雨水流出抑制施設の設置に関する指導内容

○流域別 開発に伴う雨水流出抑制施設の設置に関する指導内容

		猪名川流域	大和川下流域		寝屋川流域	その他の流域
法指定の有無		無	無	無	特定都市河川浸水被害対策法 (特定都市河川及び流域に指定)	無
条例の有無		無	無	無	大阪府特定都市河川流域における浸水被害の防止に関する条例等	無
基準策定に係る協議会等 (構成)		猪名川流域総合治水対策協議会 流域関係10市町、大阪府、兵庫県、国	大和川下流域総合治水対策連絡会 流域関係13市町村、大阪府		寝屋川流域協議会 流域関係11市、大阪府、国	大阪府
技術基準 (策定年月)		猪名川流域総合治水対策における調節池技術基準 昭和58年5月	大和川下流域小規模開発雨水流出抑制対策技術基準(案) 昭和62年8月	大和川下流域調整池技術基準(案) 昭和62年8月	寝屋川流域における雨水流出抑制施設技術基準(案) 平成18年7月	調整池等流出抑制施設技術基準(案) 平成7年10月
現行基準の適用範囲	対象規模	1ha以上	0.1ha以上1ha未満	1ha以上	0.1ha以上	1ha以上
	計画降雨	1/10確率降雨 (※将来1/100確率にアップ)	1/10確率降雨	●1ha以上5ha未満 57年8月降雨 ●5ha以上 1/100確率降雨	昭和32年型 八尾観測所降雨	1/100確率降雨
調整池の存置期間		恒久施設として設置 (※1/10→1/100)	恒久施設として設置	恒久施設として設置	恒久施設として設置	暫定施設として設置 (※下流河川の50mm対策が完了するまで)
存廃・撤廃に関する協議		原則として認めない	原則として認めない	原則として認めない	原則として認めない	洪水調節効果を評価すると共に、市村・大阪府等と協議の上、存廃の方針を決定

4. 木造家屋流失の恐れのある地域（例）

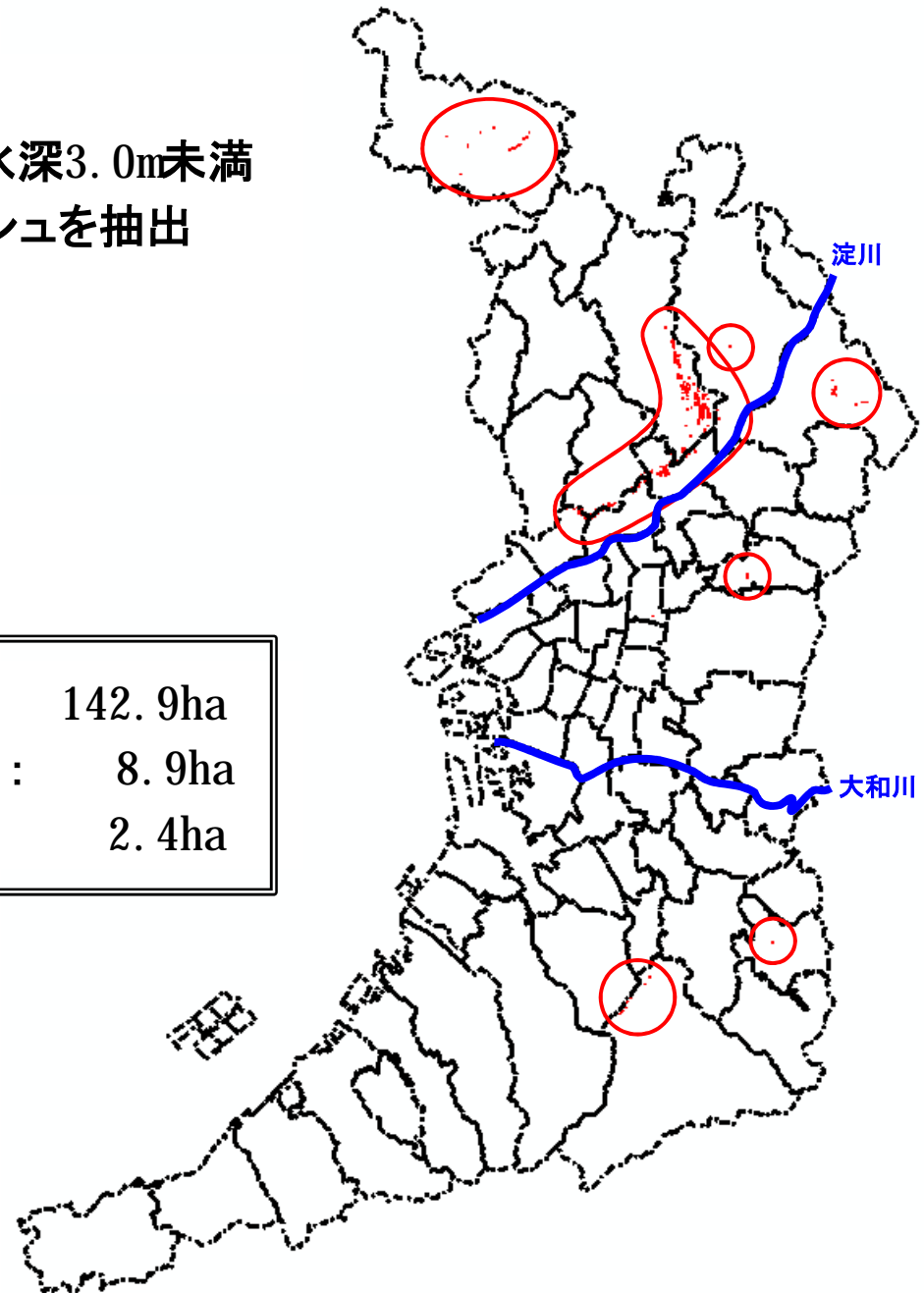
木造家屋流失の恐れのある地域（例）

(一例)

1/30確率降雨時浸水深3.0m未満
でも危険度Ⅲのメッシュを抽出
した場合

大阪府全域
154.2ha

淀川以北:	142.9ha
淀川～大和川:	8.9ha
大和川以南:	2.4ha



凡例

— 木造家屋流失の
恐れのある地域